

“あと数パーセント、0.1パーセントできるかが 差別化につながる。”

株式会社シズナイロゴス
#予実管理システムの構築

補助事業の経緯と成果

Story and Way

point 1 もともと常に、 効率化

生産性や効率化、DXがここまで社会に浸透する前から、物流業は物流データを使い効率化するのが当たり前。そうでなくては生き残れないと考え、様々な改善を実行してきた。2022年のDX認定取得で、さらに加速した。



point 2 眺めるではなく、 分析する

自動的に集まってくるデータを眺めるのではなく、分析する目を養うことが課題と感じている。手作業で行っていた時代には、異常値や間違いを発見する能力が自然と身についていたので、その大切さを引き継ぎながら進める必要がある。



point 3 新たに作れた 「1時間」の価値

予実管理システムを導入したことで、個人の作業時間は1時間短縮されるはず。その時間を分析する時間、よりよくしていくための従業員同士が会議をする時間に使う。コミュニケーションが次の施策を生み出す。



Result Point 成果

入庫作業・出庫作業・在庫管理などスマホで入力したデータから、生産性データ、個人別/業務別計画・実績表などを自動作成する予実管理システムを開発。個人の作成時間が6分の1に短縮。

Vision

(左から) 代表取締役社長 伊藤 功一郎
経営管理部 王田 和弥

“システムを変えることには、やはり不慣れさやハードルがあります。でも、これは仕事をよくするツールであって、それが全体がよくなっていくことにつながります。最低限から始めることで、そこへの理解を作り、会社の能力という戦闘力を上げていかなければいけません。AIを含めて、これからどんどん進化していくでしょうから、あと何%、いや0.1%できるかが差別化につながります。データを集め、それをどう活用するかは人間の発想が必要です。そこを突き詰めていき最大公約利益を増やしていきたいです。”



About

1952年創業。包括的な物流事業＝サードパーティロジスティクス事業を行う。そこで培ったノウハウを基に、運送・保管という物流の軸を中心にしながら、様々なサービスを提供。

株式会社シズナイロゴス
〒003-0030 札幌市白石区流通センター7丁目8番21号
TEL: 011-893-8711 URL: <https://www.shizunai.co.jp/>

